



第2回レガシー共創フォーラム ～レガシーで地域が動き、日本が変わる～ ダイジェストレポート

開催概要

開催日： 2016年2月18日(木)13:00～18:00 (開場12:00)

開催場所： 東京ドームホテル B1F 天空の間

主催： プラチナ社会研究会 レガシー共創協議会

後援： 文部科学省、経済産業省、総務省、全国知事会、東京都、

2020年東京オリンピック・パラリンピックを活用した地域活性化推進首長連合

公益財団法人ラグビーワールドカップ2019組織委員会

一般財団法人関西ワールドマスターズゲームズ2021組織委員会

運営： レガシー共創フォーラム実行委員会

NECネットエスアイ株式会社、株式会社セレスポ、大日本印刷株式会社、
株式会社乃村工藝社、株式会社博報堂、株式会社三菱総合研究所、
株式会社ヤマハミュージックジャパン、株式会社ルネサンス (五十音順)

1. プログラム

2019年ラグビーワールドカップ、2020年オリンピック・パラリンピック、2021年ワールドマスターズゲームズと3年連続で世界規模のスポーツイベントが日本で開催されます。
本フォーラムは、このゴールデンスポーツイヤーズが地域活性化を促進する可能性を広く共有するとともに、民間の多様な事業アイデアを紹介し、地方自治体が各々のゴールや課題に応じた事業・施策のヒントを得て、連携・協働のきっかけをつくることを目的に開催しました。

13:00 主催者挨拶

レガシー共創協議会会長、早稲田大学スポーツ科学学術院教授、
公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会参与

間野 義之

13:05 講演

『アクション&レガシープラン(中間報告)』

公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会CFO・企画財務局長

中村 英正 様

『2020年東京オリンピック・パラリンピックを活用した地域活性化推進首長連合の取組』

三条市長、2020年東京オリンピック・パラリンピックを活用した地域活性化推進首長連合会長

國定 勇人 様

『モンゴル・フェンシング強化合宿の誘致戦略、地域活性化への活かし方』

青森県東津軽郡今別町長

阿部 義治 様

『2019年ラグビーワールドカップ』

公益財団法人ラグビーワールドカップ2019組織委員会事務総長代理

西阪 昇 様

『2021年関西ワールドマスターズゲームズ』

一般財団法人関西ワールドマスターズゲームズ2021組織委員会事務局長

大西 孝 様

『ホストタウンの推進と地域の活性化』

内閣官房東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会推進本部事務局参事官

羽生 雄一郎 様

『ゴールデンスポーツイヤーズの地域活性化への活かし方と民間提案』

レガシー共創協議会事務局長、株式会社三菱総合研究所“ビジョン2020”推進センター長

仲伏 達也

15:20 展示・発表

パネル展示39枚、ミニステージ発表15分×27件

A. 健康・スポーツ関連

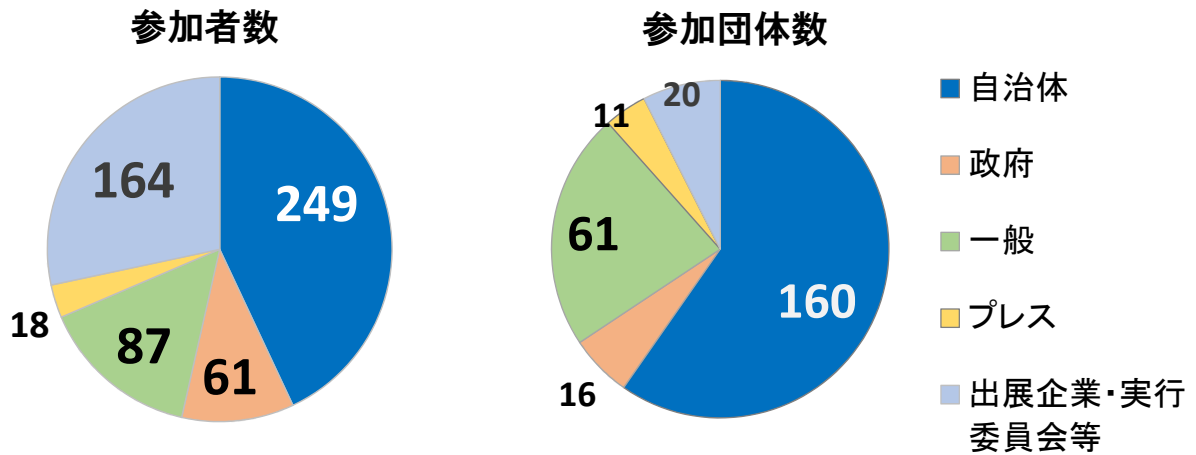
B. 観光・地域人材関連

C. 文化・コミュニケーション関連

18:00 閉会

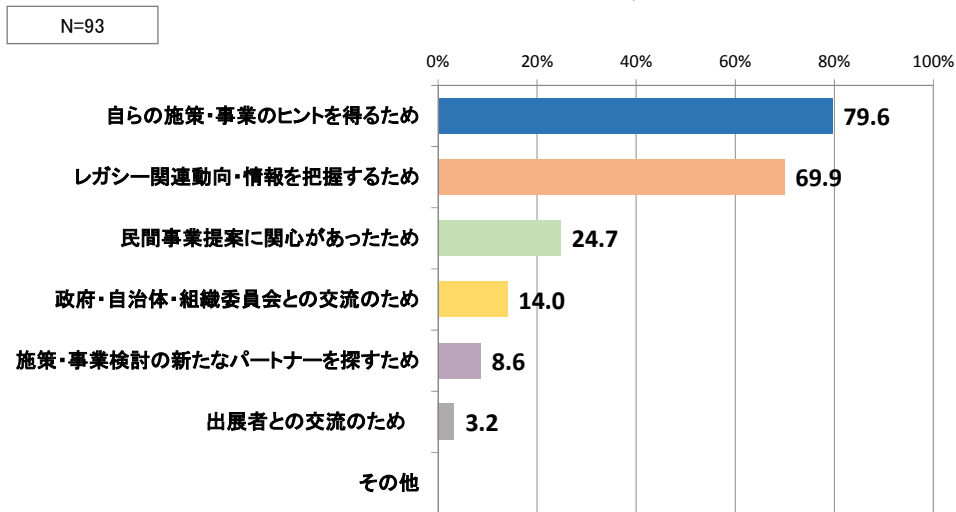
2. 来場者

来場者総数579名 総参加団体268団体(うち自治体160団体)
 ※47都道府県全ての自治体が参加

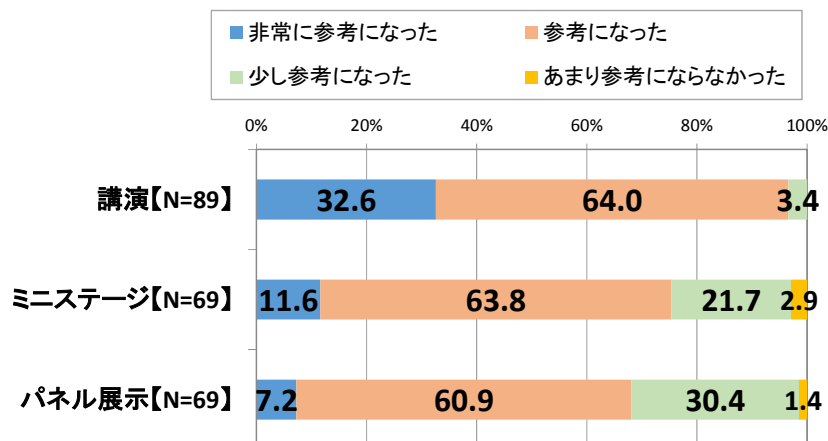


来場者アンケート

フォーラムの来場目的



フォーラムの満足度



3. ご挨拶 & 講演

本フォーラムでは、レガシー共創協議会会長 間野 義之からのご挨拶の後、以下の方々より、ゴールドenspōーツイヤーズを活用した地域活性化・地方創生に関する講演を頂きました。

- 中村 英正 様(公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会CFO・企画財務局長)
- 國定 勇人 様(三条市長、2020年東京オリンピック・パラリンピックを活用した地域活性化推進首長連合会長)
- 阿部 義治 様(青森県東津軽郡今別町長)
- 西阪 昇 様(公益財団法人ラグビーワールドカップ2019組織委員会事務総長代理)
- 大西 孝 様(一般財団法人関西ワールドマスターズゲームズ2021組織委員会事務局長)
- 羽生 雄一郎 様(内閣官房東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会推進本部事務局参事官)

そして最後に、レガシー共創協議会事務局長 仲伏 達也(株式会社三菱総合研究所“ビジョン2020”推進センター長)から、ゴールドenspōーツイヤーズの地域活性化への活かし方について、講演いたしました。



主催者挨拶

レガシー共創協議会会長、早稲田大学スポーツ科学学術院教授、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会参与
間野 義之



『アクション&レガシープラン(中間報告)』

公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会
CFO・企画財務局長

中村 英正 様



『2020年東京オリンピック・パラリンピックを活用した地域活性化推進首長連合の取組』

三条市長
2020年東京オリンピック・パラリンピックを活用した地域活性化推進首長連合会長

國定 勇人 様



『モンゴル・フェンシング強化合宿の誘致戦略、地域活性化への活かし方』

青森県東津軽郡今別町長

阿部 義治 様

3. ご挨拶 & 講演

当日の講演の動画と資料は下記のサイトに掲載されていますので、ご参照ください。

www.mri.co.jp/legacy0218/

参加者の声

多様な情報があり参考となった。レガシーを残していく取組を行政・民間が一体的に行っていく気運を高めるよいフォーラムと思う。(自治体)

オリパラ東京大会やラグビーワールドカップの事前キャンプに取り組んでいる中、実際に誘致を成功させている今別町長の話や、三条市長の話は、大変参考になりました。また、関西ワールドマスターズについては、ほとんど手付かず状態だったので、概要を聞けて良かったと思います。(自治体)



『2019年ラグビーワールドカップ』

公益財団法人ラグビーワールドカップ2019組織委員会
事務総長代理

西阪 昇 様



『2021年関西ワールドマスターズゲームズ』

一般財団法人関西ワールドマスターズゲームズ2021組織委員会
事務局長

大西 孝 様



『ホストタウンの推進と地域の活性化』

内閣官房東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会
推進本部事務局参事官

羽生 雄一郎 様



『ゴールデンスポーツイヤーズの地域活性化への
活かし方と民間提案』

レガシー共創協議会事務局長
株式会社三菱総合研究所“ビジョン2020”推進センター長

仲伏 達也 様

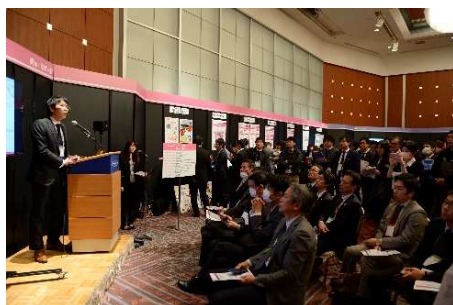
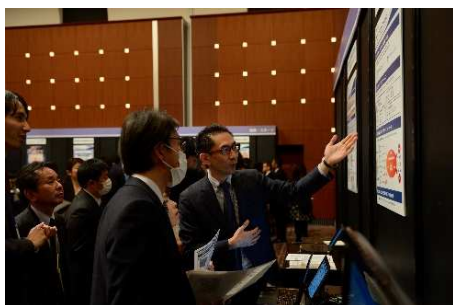
4. 展示・発表

本フォーラムの展示・発表の部では、全国から参加頂いた自治体の皆様に対して、レガシー事業のパネル展示・発表を行いました。

「健康・スポーツ」「観光・地域人材」「文化・コミュニケーション」の3テーマに分かれ、合計39枚のパネル展示、27件のミニステージ発表が実施され、出展者と参加者の間で、活発な交流が行われました。

A.健康・スポーツ

	テーマ名	実施団体
展示 & 発表	スポーツによる地方創生 ～サステナブルなイベント展開で地域を元気にしよう～	株式会社セレスポ
	スポーツと健康づくりのための「自分ごと化」促進研究	株式会社ルネサンス
	健康経営のすすめ	株式会社ルネサンス
	最先端・地域認知症対策	認知症総合支援機構株式会社
	地域の美と健康ビジネスにチャンスが	アンチエイジング ジャパン事務局 / UBMメディア株式会社
	スポーツ施設マネジメント －スポーツのまちづくりを契機とした公共施設マネジメント－	株式会社三菱総合研究所
	スポーツデータイノベーション －データ活用でスポーツ強化・振興はネクストステージへ－	株式会社三菱総合研究所
	”女性の健康にやさしい企業” 応援団プロジェクト	株式会社三菱総合研究所
	アスリートの定住・移住促進×スポーツ合宿施設による地域活性化事業	株式会社アスリートプランニング
展示のみ	RWC2019	公益財団法人ラグビーワールドカップ 2019 組織委員会
	世界最高峰の生涯スポーツの大会	一般財団法人関西ワールドマスターズ ゲームズ2021 組織委員会
	モンゴル・フェンシング強化合宿の誘致戦略、地域活性化への活かし方	青森県東津軽郡今別町
	住民総参加型スポーツイベント “チャレンジデー”	公益財団法人笹川スポーツ財団
	健康空間プラットフォーム事業	株式会社竹中工務店



4. 展示・発表

参加者の声

講演を聞いて情報を集め、施策、事業のヒントにしようと考えておりましたが、出展者との交流やビジネスプランの提案など、期待を上回る成果を得ることができました。(自治体)

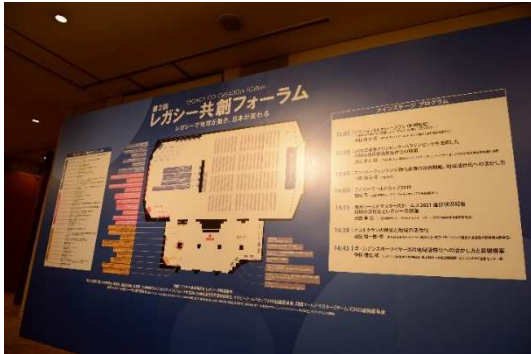
民間企業様の提案をこれほど数多く、一度に聞ける機会はなかなかないので、大変参考になりました。(自治体)

B.観光・地域人材

	テーマ名	実施団体
展示&発表	Japan Legacy Project ～レガシーは人の中にある。世界に貢献する日本の記憶を情報化	合同会社アースボイスプロジェクト
	各地方の経済活動を活性化させる 「訪日観光客行動履歴データ活用事業」について	株式会社ゼンリンデータコム
	リアルタイム観光ガイドサービス	大日本印刷株式会社
	インバウンド観光活性化とビッグデータ活用	NECネットエスアイ株式会社
	ふるさとテレワークを活用した移住・雇用活性化促進	NECネットエスアイ株式会社
	若者による福島インバウンド ～観光地の新たな魅力発見～	FSGカレッジリーグ 郡山情報ビジネス公務員専門学校
	事前キャンプを契機としたスポーツのまちづくり	株式会社三菱総合研究所
	Catch Asia! Media Network	株式会社三菱総合研究所
展示のみ	旅行弱者(障がい者・高齢者)支援プラットフォーム構築と 地域旅行介助人材づくり	特定非営利活動法人 ジャパン・トラベルボランティア・ネットワーク
	観光予報プラットフォーム	観光予報プラットフォーム (経済産業省、株式会社JTBコーポレートセールス、 株式会社オーブントーン)
	新宿エリアを活用した地域活性プロモーション	株式会社京王エージェンシー
	自然エネルギー活用による地方創生	自然エネルギー活用による地方創生 (高砂熱学工業株式会社、横河電機株式会社、 株式会社三菱総合研究所)

C.文化・コミュニケーション

	テーマ名	実施団体
展示&発表	オリンピック・パラリンピックレガシー創出に向けた文部科学省の考え と取組～一つになろう！2020年の先の明るいミライへ～	文部科学省
	社会全体のICT化の推進	総務省
	合意形成支援プログラム	株式会社三菱総合研究所
	外国の方にも知っていただく「日本茶文化セミナー」	株式会社伊藤園
	国産材利活用プロジェクト	株式会社乃村工藝社
	地域で進化し続ける音楽遺産づくり ～奈良県の事例より～	株式会社ヤマハミュージックジャパン
	駅ビルを文化の発信拠点へ ーレディースビッグバンド育成プロジェクト	株式会社ヤマハミュージックジャパン
	緑化コミュニケーションプロジェクト	住友林業緑化株式会社
展示のみ	JETプログラム	一般財団法人自治体国際化協会(CLAIR)
	防災・家具固定・美観向上改革推進PJ	一般社団法人 日本インテリアコーディネーター協会
	Cool Seniors in JAPAN ムーブメント事業	一般社団法人日本クールシニア推進機構
	「おもてなしの心を世界へ」ヘルス&マナーコミュニティ	公益社団法人マナーキッズ®プロジェクト
	日本文化情報発信「JAPAN NOW」	日本文化情報発信「JAPAN NOW」 (株式会社博報堂)



お問い合わせ

レガシー共創フォーラム実行委員会事務局(株式会社三菱総合研究所内)

電子メール: legacy0218@mri.co.jp 電話: 03-6705-6098 (平日9:00-17:00)

レガシー共創協議会

2014年4月の設立以降、産官学・異業種協働によるレガシー創出プラットフォームとして、レガシープランの提言やレガシー事業の具体化に取り組んでいます。2014年11月には「第1回レガシー共創フォーラム」を開催し、レガシーの重要性を提唱しました。会員・オブザーバ数は2016年2月現在227団体。会長は早稲田大学スポーツ科学学術院・間野教授。

<http://www.mri.co.jp/opinion/legacy/index.html>